

実践記録

学校名 / 学年	小学校 / 3 年	
教科等：単元名	総合的な学習の時間：「情報機器の使い方」	
キーワード	インターネット 使う時の注意・約束	
情報モラル指導 モデルカリキュ ラム表における 目標	分類	■ 情報社会の倫理 ■ 法の理解と遵守 ■ 安全への知恵 ■ 情報セキュリティ □ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	b 1 ～ 3：情報に関する自分や他者の権利を尊重する。 c 2 ～ 3：情報社会でのルールマナーを遵守できる。 d 1 ～ 3：情報社会の危険から身を守ると共に不適切な情報 に対応できる。 g 2 ～ 3：生活の中で必要となる情報セキュリティの基本を 知る。
	中目標項目番号 中目標項目内容	b 2 - 1：自分の情報や他人の情報を大切にする。 c 2 - 1：情報の発信や情報をやりとりする場合のルールマ ナーを知り守る。 d 2 - 2：不適切な情報に出会ったときは、大人に意見を求 め適切に対応する。 g 2 - 1：認証の重要性を理解し、正しく利用できる。
授業会場	☒ パソコン教室 ☐ 普通教室 ☐ 特別教室〔 〕 ☐ その他〔 〕	
学習の目標	インターネットを使う際に小学生が守らなければならない事項について理解する。	
使用教材	教材名	ぼくのわたしの「7つのルール」
	製作者	キッズ goo
	入手先(URL 等)	http://kids.goo.ne.jp/guide/hajimete/manner/rule/index.html

○展開

	学習活動	指導 評価
導 入	1 インターネットについて知っている こと体験したことについて発表する。	・家でHPを見る時に家人としている約束について 発表させ、子どもの実態把握と子どもだけでつか っていないか確認する。 ・パソコンの立ち上げ方や ID など基本的な扱いに ついて復習し、インターネットへの接続方法の示 範を見させる。
	2 学校のインターネットを使うときの 注意について知る。	
展 開	3 ぼくのわたしの「7つのルール」をつ かってインターネット使用のルール について確かめてく。	・ 親機を使って実際にやってみせる。 キッズ goo ぼくのわたしの「7つのルール」の バナーから入っていき、各自のペースで七つの ルールについて確かめさせていく。 使用のルールを決める 大人といっしょにする 自分の本名は使わない ID、パスワードは人に教えない インターネット上の友だちとは会わない 困ったことができたらず必ず大人に相談する メールは家人の許しが無い限りあけてはいけない その後子機でもやらせる。 ・ できたら確認させ「マスター」の称号をもらえ るようにさせる。 7 つのルールを正しく答えることができている か。
	4 確認問題をやる。	

お わ り	5 授業の感想を書く。	・学習カードに本時の感想を書き、家の人と必ず話し合わせるようにする。 ・学校ではもちろん、家でも7つのルールをしっかりと守るように学級通信で学習内容を伝えて家人の協力を得るようにする。
-------------	-------------	---

○ 授業の成果

- ・多くの家庭でインターネットに接続できるようになっているので、実際にトラブルが起こりうるのだということがつかめた。子どもたちは映像クリップに興味深く見入り、楽しみながらも真剣に授業に取り組むことができた。
- ・自分が個人情報を教えてしまったり、メールを開いてしまったりした結果、周りの人に迷惑をかけてしまうことの重大さに気づくことができた。

○ 指導のポイント・留意点

- ・一度やっただけでは、身につかないので、定期的に内容を押さえていくことが重要。特に高学年になるにつれ、慣れてくるので、勝手に使わないようにさせたい。